

2018. 4. 14 「第 18 回かながわ社会保障学校」参加者アンケートの集計

| (1) 社会保障学校に参加した動機はなんですか？ | 数 | % |
|--------------------------|----|-------|
| 1. チラシを見て | 14 | 17.9% |
| 2. 団体・組合から参加要請があったから | 44 | 56.4% |
| 3. 知人・友人からのお誘い | 1 | 1.3% |
| 4. 関心のある内容だから | 11 | 14.1% |
| 5. 講師が良いから | 5 | 6.4% |
| 6. その他 | 3 | 3.8% |
| 7. 無回答 | | |
| 合計（複数回答あり） | 78 | |

| (2) 講演（唐鎌直義さん）について | 数 | % |
|--------------------|----|-------|
| ◆講演内容はどうでしたか？ | | |
| 1. 良かった | 59 | 90.8% |
| 2. 良くなかった | 1 | 1.5% |
| 3. 何とも言えない | 2 | 3.1% |
| 4. 無回答 | 3 | 4.6% |
| 合計 | 65 | |

| ◆内容は理解できましたか？ | 数 | % |
|---------------|----|-------|
| 1. 理解できた | 23 | 35.4% |
| 2. まあ理解できた | 35 | 53.8% |
| 3. 少し理解できなかった | 4 | 6.2% |
| 4. 理解できなかった | 1 | 1.5% |
| 5. 何とも言えない | | 0.0% |
| 6. 無回答 | 2 | 3.1% |
| 合計 | 65 | |

- 格差の拡大については解ったが、下層（流）が右に行き、中流が新自由主義に流れる中で、我々の運動課題をどう考えていくべきか。
- 唐鎌先生しか聞けない、すばらしい講演。「経済教室」論文も大変刺激を受けました。
- 今日の高齢者がおかれている医療・年金・生活保護等の実態や格差の状況がわかりました。政治を変えること、こつこつと署名や宣伝など出来ることの取り組みが必要だと思う。
- 初めてうかがった講師の方でしたが、非常にわかりやすかった。
- 政府の施策での貧困と格差の進行・拡大が、とくに高齢者層で際立っていることが数字でも明らかにこと、日本の家制度、直系家族の国であることからの社会保障の背景が、それぞれの国で違うことがよくわかった。
- 情報量、知識が豊かで、ついていくのがやっとなです。でも、とってもおもしろかった。組合の若い人を連れてきてもたぶん理解できないと思いました。ただし、今の人は本を読みません。新聞やニュースも見ません。もちろん、歴史・近代史やここ30年の社会の流れ（現代社会）も知りません。その人にどう伝えたらいいの？悩みが深いです!!
- 高齢者のおかれている現状はわかった。消費税のからくりも理解できた。
- 唐鎌先生のお話をうかがえる機会がまたあるとよいと思います。
- 少し声の質が私にあっていないのか、聞き取れないところもありましたが内容は良かったです。
- 憲法を守るために、すべての要求と憲法をつなげて運動することが大切だと思います。
- 数字と統計にもとづいてのお話しなので、良くわかりました。

- 資料・文献の紹介があり、大変ありがたかった。エマニュエル・ドットのお話しは説得力があった。
- 数字を追いながら聞くとわからなかったため、グラフの方がよいと思います。話の附属品ぐらいに思って、話をメインに聞いた方がわかりました。コメントの挿入で見やすくなると思いました。数字に追いつけなくてすみません。
- わかりやすく、楽しく、良かったと思います。帰ったらもう一度、レジュメや表や文書を読んで、学びたいと思います。
- 笑いを含めわかりやすい話でした。問題点も交えながら考えさせられる話でした。
- いつ聞いても、話が多方面で面白い。
- 統計から結論づける話がわかりやすい。他国との比較がよかった。想像以上の貧困率に驚いた。
- 格差の現状は大変良くわかり、その実態を知らせていくことが重要と思いました。テーマである格差と貧困をなくすための部分について、どう取り組むかについて聞きたかったです。また、現在、この格差を前提に、国や自治体は、支えあいの社会づくりとして、社会福祉法人には地域貢献を、市民にはボランティアを求めて、地域全体で支えあう地域づくりが組織的に集められています。この手について、どう取り組んでいくのかについて話を聞きたかったです。
- 自分の能力・知識不足のため、「まあ理解できた」としました。
- 先生の話は、人間味があふれていて、普段忘れがちな優しい気持ちを取り戻すようだ。社会保障制度を「国の責任で充実させること」本当に急がないと格差が広がるばかりで、生きていることがつらくなると思う話でした。
- 大変わかりやすかった。
- 高齢者の万引きの話と必然性が良くわかった。
- とても興味深く楽しかった。教授の本を求めたので、さらに深めたいと思う。
- 家族制度の話しがとても良かった。
- 楽しいお話しで聞いて良かったです。
- ちょっとむずかしく感じたが、楽しい講演でした。
- 質問も出ていましたが、若い世代にどう伝えるか。
- 社会保障について勉強になった。
- もっと本を読んだりして、当たり前のことをしなければならぬことを若い人たちに話そうと思う。
- 総収入から見た消費税率の話や、世界的な家族形態における国民性の違いなど、とても楽しく話を聞くことができました。数値的にも明らかになっているのに、改善されないのはおかしいと思いました。
- ハッキリいって、もっと聞きたかった。
- 社会保障制度は国民の権利のはずなのに、どうしても「働けるんだったら働いた方がいいのでは・・・」など口に出してしまいそんな人間性の人が、日本には多いので気をつけたい。
- 具体的な統計をあげて話をしていたので、説得力があった。
- 社会保障の大切さ、権利であることの重要性が理解できた。
- 高給取りのサラリーマンより、年金者の税率が高いという統計にはびっくりしました。消費税反対の意を強くしました。
- 有機生命としての社会を再認識しました。いや新認識かもしれません。人が作る世の中、人がダメにする世の中・・・。
- 社会保障制度の根底にある家族制度の話し等、興味深かった。自民党が大勝したのは、貧困層が左派に失望したため？ などとも思った。発送を変える必要があるのではないか？ などの思いが起こった。
- 目からウロコが多かった。英国やロシアとの関連がおもしろかった。
- 社会保障制度、なかでも社会保障費、医療費、介護と年金給付のマクロの歴史の変遷が掴めた。

- とてもいい話でした。著書をよんでみたいと思います。
- 高齢者の貧困がすすんでいて、その貧困者の実質総負担が、年収 1400 万円のひとと同じぐらいあることにビックリした。ヨーロッパで新自由主義に反対する潮流が、民主主義に流れるか、極右に流れるかが、大きな問題になっていることが良くわかった。
- 家族形態の差はためになった。
- エマニュエル・ドットのお話しは少しユニークすぎてわからない。
- まくらは短く。
- レジュメの説明を主にして話をしてほしかった。
- 笑いながらはなしをしないように。
- 聞き取りにくかった。
- もう少し大きな声で話されると良かったと思います。

(3) 討論会・基礎講座について

◆参加した討論会・基礎講座

| | 数 | % |
|-------------------------|----|-------|
| 1. 討論会 (唐鎌先生と語り合おう) | 25 | 38.5% |
| 2. 基礎講座 I (年金制度を学ぼう) | 22 | 33.8% |
| 3. 基礎講座 II (生活保護制度を学ぼう) | 11 | 16.9% |
| 4. なし | 7 | 10.8% |
| 合計 | 65 | |

◆(討論会) 内容はどうでしたか？

| | 数 | % |
|------------|----|-------|
| 1. 良かった | 17 | 68.0% |
| 2. 良くなかった | | 0.0% |
| 3. 何とも言えない | 3 | 12.0% |
| 4. 無回答 | 5 | 20.0% |
| 合計 | 25 | |

- 先生の紹介する話が実に面白く理解できた。
- 時間がなく、私が質問できないほどの積極的な討議でした。
- Q&Aが十分できてよかった。
- 分断はあかんですね。
- 年金受給者の格差が、運動をむずかしくしていることが良くわかりません。日常的に運動している者として、もっと勉強しなくてはならない。最低保障年金制度の必要性が良くわかった。
- 老後の格差が広がる、本当ですね。地域に戻ると活動できるかどうか収入によると思います。子どもの貧困は、親の仕事につながっていますね。
- きさくな方で、お話しもわかりやすいので良かったです。
- 年金者が団結できないのは、年金の格差。イギリスは8~16万円なので利害が一致する。なるほど、納得できました。貧困層にお金を使った方が国内産業のためになるとの指摘は、大変共感できました。労働者とは、自分より恵まれない人を考える人とは、常に意識しなければと思った。
- 私はこんな国に税金を払ってたまるか！と言って確定申告をしていない一人親方を何人も知っています。小さな一揆はもえ起こり始めていて、不満の理由は考えていないけど、国への不満を持っている人は結構います。不満の理由をつきつめて聞くことができうれしかったです。私も不安をかかえていても何もおかしくない。自分だけじゃないことを知り、勇気づけられました。
- なかなか自分の出意見や質問ができませんでしたが、いろいろな人の質問などを聞いて、勉強になったと思います。
- 先生のお話しは、すごくあたたかく、そして厳しく世の状況を見ていらっしゃって、聞くことができ良かったと思います。もっといろいろなお話しも聞いてみたいです。

- 討論会は、意見が言えてよかった。
- 講義をさらに掘り下げての話ができてよかった。
- 展望が見えないです。質問したかったのですが…。最後の方は、全体の質問の問いかけがなくて残念でした。若い人たちが高齢者にお金がまわっているから、若い人にお金がまわらない等、世代間の対立意識をつくっている。税金の徴収の仕方などの不公平な徴収方法等の統計資料で明確にして、本来あるべき徴収のあり方（利用負担のあり方も含めて）にすべき等（応能負担）の世論づくりができる研究資料をいただきたいと思いました。
- 自分の無学、知識不足がわかった。

| ◆（年金制度を学ぼう）内容はどうでしたか？ | 数 | % |
|-----------------------|----|-------|
| 1. 良かった | 19 | 86.4% |
| 2. 良くなかった | 1 | 4.5% |
| 3. 何とも言えない | 1 | 4.5% |
| 4. 無回答 | 1 | 4.5% |
| 合計 | 22 | |

- 大変役立った。
- 夏野先生ありがとうございました。
- もっと時間が欲しかった。
- 夏野先生の話、わかりやすかった。
- 若い人が4人いて良かった（年金未受給者の人）。わかりやすかった。手続きすればしきゅうされるのをしないている人もいる。知らせることが必要。
- わかりやすく解説してくださり良かったです。
- 自分で分かっていることが学べて良かったです。
- 年金制度について、むずかしいが、話を聞いて良かった。
- 年金生活をしているので、この分科会に参加して良かったです。新婦人の若い会員に、もう少し学習して勉強していきます。
- 年金はむずかしく、まだまだ、良くわかったとは言えないが、少しずつ理解でき来たと思う。
- 年金者の方など、良く勉強しているので、今の情勢を語るようにしなければならぬと良くわかった。
- はじめて年金の学習をして、良くわからないので、もっと基礎から学習したいと思いました。

| ◆（生活保護制度を学ぼう）内容はどうでしたか？ | 数 | % |
|-------------------------|----|-------|
| 1. 良かった | 9 | 81.8% |
| 2. 良くなかった | | 0.0% |
| 3. 何とも言えない | 2 | 18.2% |
| 4. 無回答 | | 0.0% |
| 合計 | 11 | |

- 改めて生活保護法の基本原理と裁判の流れを知ることができて良かった。制度をもっと勉強したいという気持ちになりました。
- 生活保護を考えるとその国の文化水準もわかるというが、これほど貧困率が高いとは夢にも思いませんでした。いつの間に、日本はこんな世界になってしまったのか。
- 朝日訴訟の内容が良くわかった。また、今までの経緯と今後のたたかひもわかり良かった。
- 朝日訴訟のことが良くわかりました。
- 若い時に読んだ朝日裁判の記録を思い出すことができ、生活保護について認識を新たにすることができました。

- 生健会の活動報告だったなあ。権利主張は重要。社会保障生徒をもっと勉強する機会にはなった。
- 現在実施されようとしている生保の改悪の内容を知りたかった。歴史など意義については明解。
- 生活保護をめぐる状況が少しわかった。生存権裁判は年金違憲裁判とつながっている。

(4) 社会保障学校について

◆ 社会保障学校の運営について

| | 数 | % |
|------------|----|-------|
| 1. 良かった | 42 | 72.4% |
| 2. 良くなかった | 0 | 0.0% |
| 3. 何とも言えない | 5 | 8.6% |
| 4. 無回答 | 17 | 29.3% |
| 合計 | 58 | |

- 毎年参加したいと思っています。(2回目)
- 私自身、3回目の参加ですが、参加者が多いのにビックリしました。
- 参加するたびに来てよかったと思います。また参加させてください。
- 今後、分担して参加できるようにしたい。
- ありがとうございます。しかし、若い人いませんね。
- 社会保障運動を広げたいと思います。
- 国民年金のお金が生活保護&母子手当より低いのは、どう考えてもおかしいではないか！日本人の文化というものは、子ども・お年寄りを大事にする社会であったはずだ。
- マスコミではよく聞くが、本質について知らなすぎた。話を聞くまではむずかしいと思っていたが、今日はわかりやすく理解できた。機会があれば、ときどきやってほしいと思います。
- 生活保護費の切り下げは、社会保障の切り下げにもつながるので、運動を盛り上げていく必要がある。
- 生活保護法等、基礎的なこと、内容等を知りたかった。
- 開始時間を、午後1時にしてほしい。せめて午後4時半頃終了に。4月13日の赤旗を見て参加したのですが、もう少し早めに載っていただければいいのですが・・・主婦でもありますので。
- 質問用紙を配布して、回答していただく方式も検討を。
- 質問用紙を用意して、休み時間に出してもらおうといいのでは。
- 分科会としても、課題が多くて消化不良。
- 討論会の運営について。話し好きの先生で参加者も聞きたいと思っていたことが多かったと思う。多くの参加者からの発言を引き出してほしかった。
- 討論会。質問のタイミングを逃してしまい、質問できず残念でした。
- こうした学校は、シリーズで行ってほしい。